

一般社団法人琉球スポーツサポート（所在地：浦添市）

事業名 スポーツを活用した余暇活動の充実と健康維持・管理

事業の趣旨・目的

- ・ 障がい当事者の卒業後の余暇活動として、スポーツを活用し、地域での新たな居場所づくりとして、地域の福祉事業所を活動場所とする。
- ・ スポーツ活動を習慣化し、地域のクラブ活動へも繋げていくことで継続的な学びが行えるようにしていく。
- ・ 定期的な健康モニタリング（健診）を行い、健康管理・維持に繋げる。
- ・ 中重度の当事者への新たな支援づくりとしての形を模索する。

事業実施体制・連携先

琉球スポーツサポート（実施主体）
沖縄県障がい者スポーツ協会・沖縄大学（ボラ）
社会福祉法人育成福祉会（施設貸与）・南風原町・南風原町社会福祉協議会・島尻特別支援学校

主な対象

視覚/精神/知的/発達/肢体/（障がいの程度は問わない）

活動分野

スポーツ/その他（健康維持管理）

事業の取組内容

【平日のスポーツ活動】

南風原町内障がい当事者へ平日スポーツ活動を提供（週1回）。地域の社会福祉法人の事業所を借用して行った。（福祉サービス提供時間外）誰でもできる運動を中心に創作プログラムを作成し、ブース型に実施し、参加者本人で活動の内容を選択できるようにして活動を行った。発達を促す運動を中心に行ったが、参加者の能力特性が把握できてからは、個人に応じて負荷を増やすこともできるようになった。参加者とのコミュニケーションから、当事者の抱えている課題などの把握につとめ、利用サービス事業所とも連携がとれてくるようになった。保護者の参加もあり、教室の名の通り、地域で混ざり合った活動をスタートすることができた。まだ地域自治会との関係性が薄く、障がい当事者との交流や理解啓発などに課題があるが、継続的に活動が続けられるようになることで、少しずつ改善・発展していき、地域でのノーマライゼーション実現繋がるものと考えている。

【島尻特別支援学校での生涯学習（余暇活動）体験会・進路講話】

学校在学中から卒業後の余暇活動に関する意識づけとして、スポーツ体験教室や、卒業後の余暇活動に関する進路講話を実施した。高校2年生の参加もあり、卒業後の生活イメージの共有と、運動を楽しみながら学びにつなげる体験を実施することができた。

【南風原町Mix運動会・南風原町ボッチャ大会の開催】

地域での生涯学習への理解啓発を目的に、イベントとして運動会を開催。また誰でもできる学びの多いスポーツとしてボッチャを活用してミニ大会を開催した。

活動の様子



その他

【公式HP】

南風原Mix運動会・ボッチャ大会 募集ページ

<https://ryukyuss.net/7806/>